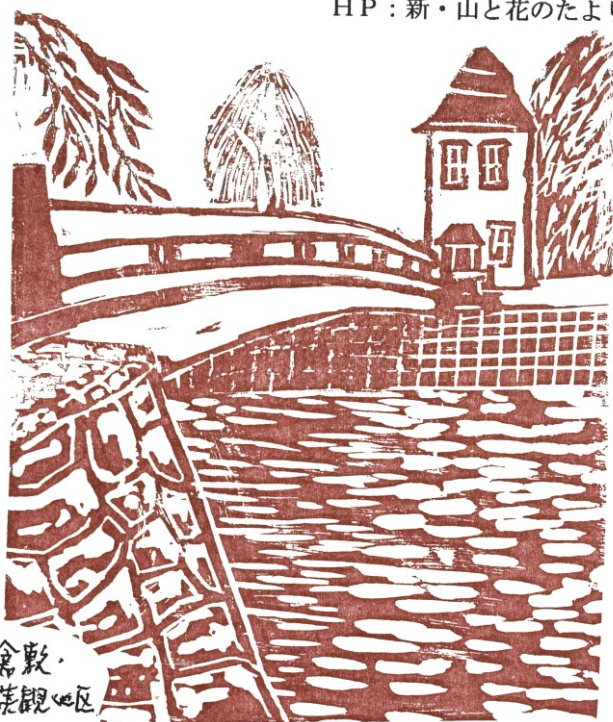




居住と友の会活動に集中します。  
御援助、御協力お願いいたします。

2013年元旦

HP：新・山と花のたより



倉敷・  
美観地区

2013年の幕開けです。世界も日本も激動している中での新年です。今年もお身体大切に御活躍下さい。

さて昨年末の衆議院総選挙は、国民の願う方向とは違った結果で終わりました。

メディアの世論調査でも国民多数の意見は「原発廃止」、「消費税増税反対」、「災害復旧促進」、「生活向上」などでした。

私は、上記諸課題で正論を吐き、対案・提案を明確にしている日本共産党の前進を期待して微力ながら頑張りました。しかし共産党は後退して議席を減らしました。極めて残念な事でした。力不足、活動不足は否めません。改めて気分一新、地道な活動を不断にすすめようと思います。もろもろの御援

助いただいた皆さんに心からお礼とお詫びを申し上げます。

繁忙の年になりそうですが、今年もよろしくお願い致します。

## 《小選挙区制は非民主的》

さて選挙では、前回大敗北した自民党が、今回さらに得票を減らしたにも拘わらず、なぜ「大勝」したのでしょうか。端的に言って前回圧勝した民主党が大幅に後退（2千万票以上の後退）したから、低投票率のもと、相対的に自民党が勝利したのです。そして小選挙区という現行選挙制度が4割台の得票で8割の議席獲得という不思議な結果をまたまた作りだしたのです。比例区での自民党の得票は1662万、投票した人の27%、全有権者数の16%にすぎません。「自民大勝」は自民党が支持を伸ばした結果では無いのです。大多数の民意が反映されない不公正な選挙制度の改善は急務ですね。



ヤマガラ（二上山で澤木仁さん撮影）

## 四人の女性たちと吉野川上村の三之公へ

土庫病院友の会山歩きクラブのメンバー吉田さんは今年で79歳になられる。その吉田さんから「川上村の三之公に行きたい」と言われ「そのうち一緒に行きましょう」と約束して2年以上経過してしまっただ。

三之公周辺はヤマビルが出るので、5月～10月は敬遠し、雪が積もると危ない、など言い訳しながらついつい延ばしに延ばしてきてしまったのだ。

2012年11月6日、クラブの女性会員3名を誘ってマイカーで出かけた。



## 吉野南朝終焉の地

早朝強い雨が降ったが、吉野川沿い山峡の国道169号線を走る頃には、青空が広がりだした。

### 上 明神滝で

大迫ダムの対岸（右岸）を走って入之波（しおのは）温泉から左岸に移り、林道北俣線を北上して三之公出合で右折、三之公川沿いに東進すると間もなく林道終点に着く。

駐車スペースの山側の崖には点々とリンドウが咲いている。その崖につけられた階段を昇って登山道に踏み込む。50分ほどで明神滝に。40mの高さから落ちる水は深く広い滝壺で水煙を上げており、爽やかな雰囲気。

さらに登山道はうねうねと山腹を巻いて続いている。栈道や梯子などが設けられているが、台風で荒れたのか楽な道ではない。その道を、ストックを使いながら、吉田さんが着実に歩いていく。路傍にはキッコウハグマが寂しげな白い花を見せている。

上 キッコウハグマ 昼前にやっと「三之公行宮址」に到着。ここに565年前、吉野南朝の再興を期して、皇族3人が隠れ住んでいたのだ。この一帯はカクシ平と呼ばれるのはそのためだろう。

それにしてもこんな山奥の不便な地に、都の生活に慣れた皇族がよく住めたものだ、又ここまで追いかけてきて3人を殺害した北朝側の執念（権力闘争のすごさ）にも慄然とさせられる。

